



道農連

2015年4月の月間活動トピックス

HP <http://donouren.sakura.ne.jp/> ☎011-241-5416

TPP阻止！4.24緊急座り込み行動に参加

道農連は4月24日、日米首脳会談を前に川崎副委員長ほか各地区代表6名によるTPP対策緊急中央行動を実施した。生活クラブ連合会やTPPに反対する人々の運動などの主催による「TPP阻止！4.24緊急座り込み行動」に参加した他、独自行動として道選出国会議員に対し、TPP交渉からの「即時脱退」を求める緊急要請を行った。

緊急座り込み行動には全国各地の農民・消費者・市民団体など約500名が結集し、「国会決議を守れ！」「農家の努力を無駄にするな！」と国会に向けてシュプレヒコールを行うなど抗議の声をあげた。

第1回酪農・畜産対策委員会を開催

道農連は17日、第1回酪農・畜産対策委員会を開き、27年度の酪農畜産対策運動の取組方針などを協議した。取組方針では、現行制度・事業の改善要求や政策提言など『生産現場の声を届ける運動』を展開していくとした。また、「畜産クラスター事業」に関する道内での取組について北海道農政部との意見交換を実施した。

道農業青色申告会定期総会を開催

道農業青色申告会(会長・山居忠彰道農連書記長)は、4月17日、札幌で第6回定期総会を開き、27年度事業計画などを決めた。引き続き農業者の簿記記帳や青色申告の普及、会員拡大や新たな支部設立など組織強化対策に努める方針を決定。また役員改選では山居会長らを再任した。

総会後に実施された税研修会では、「番号制度の概要について」をテーマに札幌国税局による講演を行い、マイナンバー制度への理解を深めた。

TPP対策で首長要請活動/第2回執行委員会

24日には、第2回執行委員会を開催。TPP交渉の当面する対応や新基本計画及び農協・農業改革をめぐる動き、各部門別対策運動の取組について協議した。TPP交渉対策では、JAグループ北海道などと共催で北海道緊急集会の開催やTPP交渉の「情報開示」及び「国会決議順守」を求める「市町村長緊急要請賛同署名」活動に取組むことを決めた。

5月の活動予定

- 1日 第86回全道メーデー大会
- 8日 平成27年度第1回地域情報交換会
- 13日 TPP交渉街宣活動(TPP問題を考える道民会議)
- 16日 TPP交渉の国会決議堅持を求める北海道緊急要請集会
- 20日 TPP緊急全国行動・国会請願デモ(予定)
- 22日 27年度第1回畜産再興プラン北海道ブロック会合
- 27日 北海道農業再生協議会27年度第1回通常総会
- 28日 てん菜協会第29回通常総会、第2回理事会
- 29日 第2回酪農・畜産対策委員会
- 30日 北海道農団労第23回定期大会
TPPと医療を考える道民集会
- 31日 アジア・アフリカ支援米「田植え祭」

4月の活動記録(上記以外)

- 3日 北海道農業青色申告会会計監査
- 7日 北海道農業青色申告会事務局会議
- 14日 てん菜協会企画調整専門部会
- 15日 天北地区農民連盟定期総会
- 16日 食・みどり・水を守る道民の会第1回幹事会
- 24日 三役会議
- 28日 てん菜協会理事会

詳しくは、「北海道農村新聞」(年間購読料1,800円・税込)をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局(011-241-5416)まで